

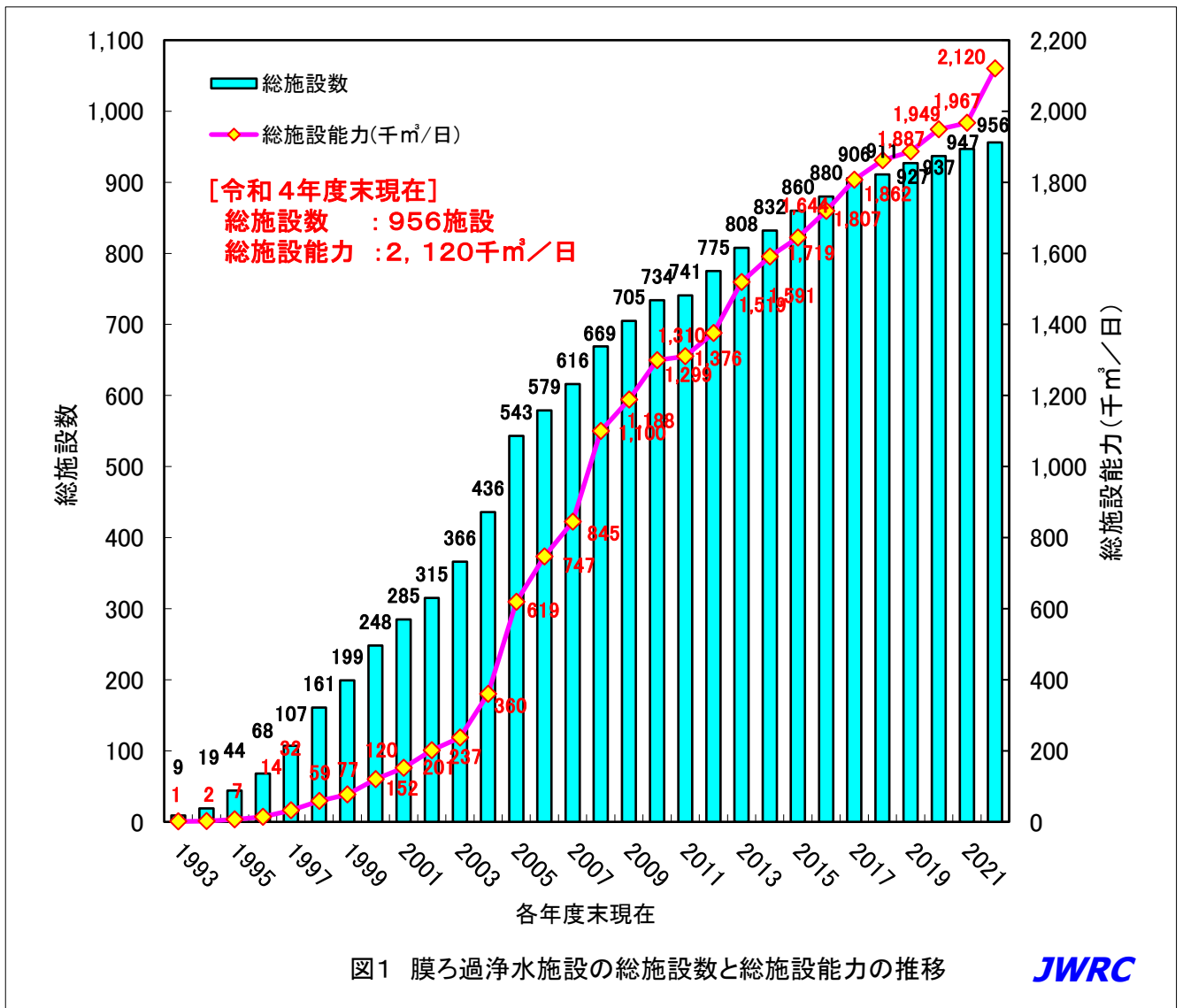


(公財)水道技術研究センター  
 〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-28  
 K. I. S 飯田橋ビル 7F  
 TEL 03-5805-0264, FAX 03-5805-0265  
 E-mail [jwrchot@jwrc-net.or.jp](mailto:jwrchot@jwrc-net.or.jp)  
 URL <http://www.jwrc-net.or.jp>

## 膜ろ過浄水施設 (MF 膜・UF 膜) の導入状況 (全国計、2022 年度末現在)

水道技術研究センターでは、水道用膜ろ過装置関連企業のご協力をいただいで、毎年度、膜ろ過浄水施設 (MF 膜・UF 膜) の導入状況を調査し集計を行っています。今般、2022 年度 (令和 4 年度) 末現在の状況を取りまとめたので、その概要を紹介しします。

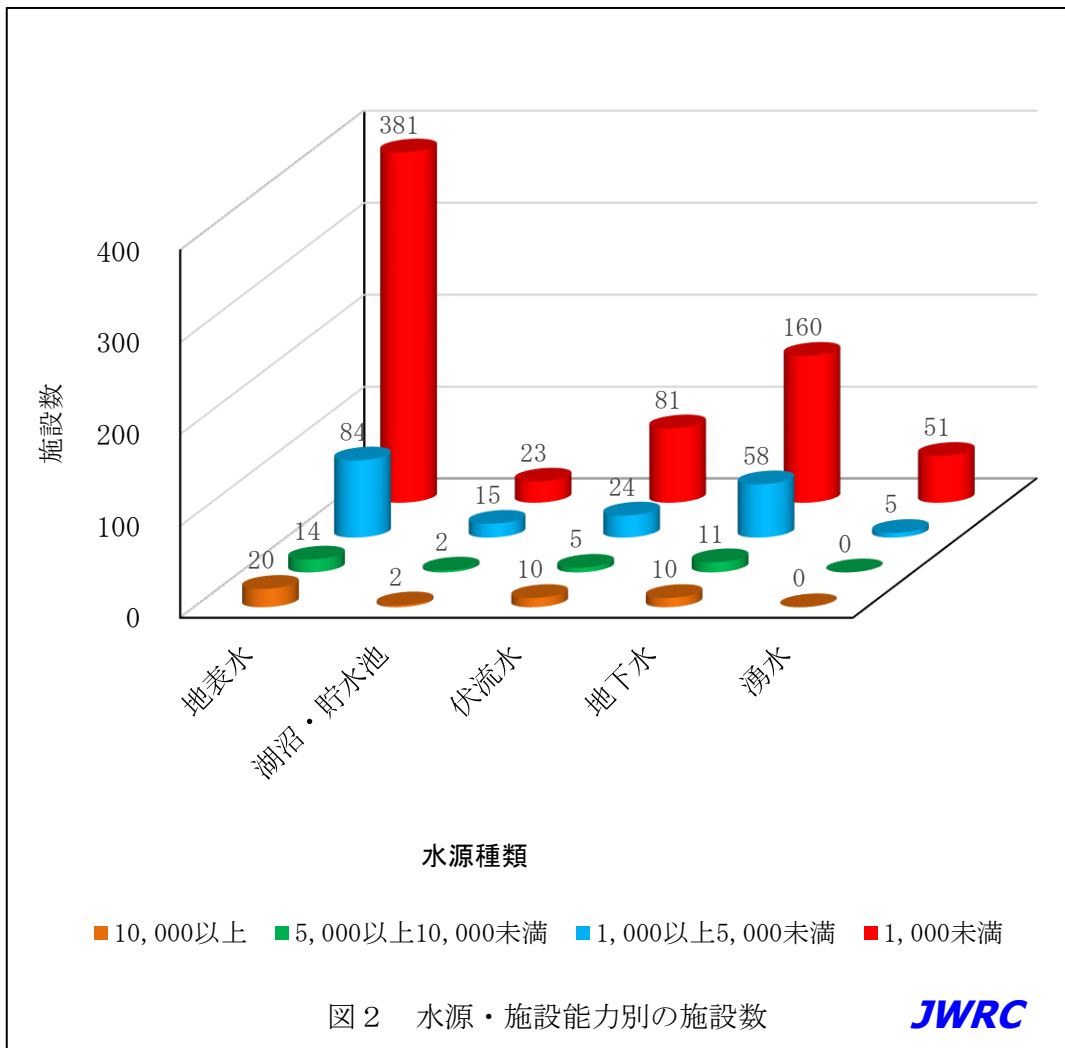
なお、大阪府枚方市が計画最大給水量 113,300m<sup>3</sup>/日の膜ろ過浄水施設を導入したことにより、総施設能力が前年度 (2021 年度) から大きく増加しています。



(注1) 対象施設は、MF膜・UF膜を用いている浄水施設です。(NF膜・RO膜の浄水施設は含んでいません。)  
 (注2) 上水道事業、水道用水供給事業、簡易水道事業及び専用水道を対象としています。  
 (注3) 建設予定及び建設中のものも含んでいます。

我が国における膜ろ過浄水施設（MF膜及びUF膜を用いている浄水施設）の全国合計の推移は図1のとおりであり、当該調査の結果によれば、2022年度末現在、総施設数は956施設（2021年度比：9施設増（1.0%増））、総施設能力は2,120千m<sup>3</sup>/日（2021年度比：153千m<sup>3</sup>/日増（7.8%増））となっています。

また、水源・施設能力別の施設数は図2に示すとおりです。水源として最も多いのは地表水で499施設あり、全体の52%を占めています。施設能力別では1,000m<sup>3</sup>/日未満の施設数が最も多く、696施設あり全体の73%を占めています。



(参考) 脱塩目的（海水・かん水淡水化）以外のNF膜・RO膜導入状況

- ① 滋賀県米原市（本市場第1水源、水源：地下水、計画取水量6,600m<sup>3</sup>/日、2003年3月通水開始）：軟水化処理施設として逆浸透膜（RO膜）を導入。
- ② 香川県多度津町（平瀬浄水場、水源：地下水、最大取水量9,900m<sup>3</sup>/日、2004年4月通水開始）：クリプトスポリジウム及び硝酸態窒素等対策として「低圧RO膜+NF膜」を導入。

(担当) 浄水技術部

### 配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までEメールにてご連絡をお願いいたします。  
〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-28 K.I.S飯田橋ビル7F (公財) 水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL : [jwrchot@jwrc-net.or.jp](mailto:jwrchot@jwrc-net.or.jp)

TEL 03-5805-0264 FAX 03-5805-0265

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

### 水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー（第58号以降）は、下記アドレスでご覧になれます。

バックナンバー一覧 <http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/hotnews-r5.html>

### 水道ホットニュースの引用・転載について

水道ホットニュースの引用・転載等を希望される方は、上記ホットニュース担当までご連絡をお願いいたします。  
なお、個別の企業・商品・技術等の広告にはご利用いただけません。